



～総務省からのお知らせ～

主権者教育のための学習教材のご紹介



▲動画の内容



▲総務省HP

総務省では、主権者教育のための学習教材を作成しています。

今年4月に公開しました主権者教育動画「みんなで体験！！クラス選挙」では、オリジナルキャラクターによる学級委員長選挙を題材とした主権者教育動画となっており、「選挙」を体験しながら楽しく学べる教材となっております。ぜひ、出前授業等でご活用いただき、今後の啓発活動にお役立てください。

～若者向け啓発活動紹介～

主権者教育用学習教材「みんなで体験！！クラス選挙」を活用した選挙啓発出前授業（香川県東かがわ市選挙管理委員会）



6月8日（土）、東かがわ市立大内小学校6年生を対象に選挙啓発出前授業を行いました。授業では、小学校高学年向けの主権者教育動画「みんなで体験！！クラス選挙」を活用して模擬選挙を実施しました。

主権者教育動画「みんなで体験！！クラス選挙」は、公約編、選挙結果編、まとめ編で構成されていますが、今回は、すべての動画を活用しました。選挙の意義や仕組み等についての説明は、堅い内容であることから児童の興味を引くことが難しいと感じていますが、受講者である児童と年齢の近いキャラクターと先生が説明する動画は、職員による説明よりわかりやすく、児童も集中して視聴していました。

また、模擬選挙は実施して終了となりがちですが、選挙結果の振り返りがあることで、選挙をして終わりではないこと、政治に関心を持ち続けることの重要性を学ぶことができました。

これまで本市では、学校の要望により、職員が候補者となり、演説内容の作成もしてきましたが、本教材を活用することで、人員の確保や演説の準備等の負担が軽減しました。また、上記のように広く内容が網羅されていることから、担当者の経験の差にかかわらず、児童の政治や選挙への関心を高めること、楽しんで学習してもらうことができることから、今後も活用していきたいと考えています。

～主権者教育アドバイザー紹介～

主権者教育アドバイザー 詩田 純 弘前大学教育学部准教授



▲出前授業の様子

7月2日に青森県六戸町立大曲小学校にてアニメを用いた出前授業を実施しました（6年生54名）。このアニメ「ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ」では、村長選挙に主張の異なる二人の候補者（キャンディさん：村の企業に高い税金をかけて貧しい人にお金を配るべき、デイトさん：企業に高い税金はかけずに工場や遊園地をつくってもらって村を発展させるべき）が立候補し、児童はどちらの候補が良いか議論した上で投票します。投票結果によって後半のストーリーが変化するため、児童はこれを通して、「自分の考え（一票）と社会全体（投票結果）はつながっている」ことを学ぶこととなります。この日の投票では40対14でキャンディさんが勝利し、児童からは「選挙の大切さが理解できた」「18歳になって投票するのが楽しみ」等の意見が聞かれました。

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

【情報誌VotersNo.81】を発行しました。

今号の特集テーマは、「選挙啓発の重要性を考える」です。

本年5月に開催された日本選挙学会では、共通論題「選挙における選挙啓発運動の重要性を考える」をもとに、識者による報告と討論が行われましたが、それらのエッセンスを特集記事として掲載しています。登壇された政治学者（多くは明推協関係者）からの当該運動に対する指摘等は有益であり、今後の選挙啓発事業や明るい選挙推進運動を進めるうえで、貴重な提言と捉えることができます。

多くの選管職員（選挙啓発担当者）や明推協委員の方々にお読みいただければと思います。

その他、連載の若者リレーコラム（愛媛県松山市で活動する「選挙コンシェルジュ」）や、明推協リレーコラム（熊本県明推協会長）、そして当協会の佐々木毅会長のコラムなど今号も読み応えのある内容となっています。是非ご覧ください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel：03-6380-9891

～主権者教育だよりの情報掲載について～

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限り、お応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 仁木・北村・五十嵐
Tel：03-5253-5574 Mailsenkyo.kanri@soumu.go.jp

▲教材の概要

▲当日の様子

▲選挙公報

